

質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和6年11月7日

質問者氏名 石原幸雄

牛久市議会議長 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)		一括方式
	○	一問一答方式

質問事項	要旨
1. 「ゴミの問題」について	①広域行政検討協議会において、ゴミ処理の広域化に向けた指針が示された場合、本市は之を受け入れるのか？それとも「広域化をしない」との地域住民との協定を遵守するのか？ ②クリーンセンターの余熱の利活用策について、余熱協会の加入等を通じて、現在のゴミ処理量で具現化できる策を検討すべきと考えるがどうか？
2. 「広域連携に依る大学の誘致」について	将来の街づくりの指針の一つとして、近隣との広域連携に依る大学の誘致を総合計画に盛り込むことを検討すべきと考えるがどうか？
3. 「かっぱ祭りのあり方」について	気候変動に依る厳しい暑さや踊りパレードへの行政区参加者の高齢化等を考慮し、開催期間の見直しを検討すべきと考えるがどうか？
4. 「教育行政」について	①各学校での金融教育について、生きる力を養う観点から、現在の年1回の実施を複数回に拡充することを検討すべきと考えるがどうか？ ②ナンバー付の小中校の名称について、時の流れに合致する名称への見直しを検討すべきと考えるがどうか？

※ この内容は具体的に記載してください。

質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和6年11月8日

質問者氏名 小松崎 伸

牛久市議会議長 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)		一括方式
	○	一問一答方式

質問事項	要旨
DXの取り組みについて 1. これまでの経緯 2. 今年度当初予算に計上し、取り組んでいる事業 3. 今年度6月補正予算に計上し、取り組んでいる事業	デジタル推進課設置から ①業務効率化ツールの導入 ②市民サービスの向上に資するシステム等の導入 LINE を活用した推進策

※ この内容は具体的に記載してください。

質 問 通 告 書

次の件について質問の通告をいたします。

令和6年11月11日

質問者氏名 鈴木 勝利

牛久市議会議長 殿

質 問 形 式 (該当する方式に○を記入してください)	<input type="checkbox"/>	一 括 方 式
	<input checked="" type="checkbox"/>	一 問 一 答 方 式

質 問 事 項	要 旨
1. 行政窓口の改善について	1 (1) 「窓口利用体験調査」の成果 (2) 「書かない窓口」の導入 (3) 死亡に伴う手続きの方法 (4) 「おくやみ窓口」の設置
2. 男女共同参画の現状と課題について	2 (1) 直近3カ年の女性職員及び女性職員採用の割合 (2) 現在の職位ごと及び部署ごとの女性管理職の割合 (3) 全国の女性職員や女性管理職の割合との比較 (4) 性別に関するアンコンシャスバイアスへの対応 (5) 女性が働きやすい環境の整備や男性の育児・家事への積極的参加を促進するための取り組みと今後の課題
3. ネットリテラシー教育について	3 (1) 「闇バイト」に対する小中学校での指導の実態 (2) ネットリテラシーが低いことによって起こるリスク (3) ネットリテラシーが低いことによって起こった問題 (4) ネットリテラシーを高めるための教育 (5) 家庭・保護者との連携

※ この内容は具体的に記載してください。

質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和6年11月13日

質問者氏名 塚原正彦

牛久市議会議長 殿

一般質問	○	一括方式
------	---	------

質問事項	要旨
食と環境をきっかけに人々の学びを地域社会で循環させる公立大学院大学の設置を提案する うしくフードテックプロジェクト その2	<p>いま、地域再生の切り札として、自治体が設置する公立大学を設置する取り組みが注目をされている。大学は、若者を集めることができ、若者が地域社会で活動するためはたらきかけができ、自治体と大学が連携することで、新しい産業を創造するためのプログラムを展開できるからである。</p> <p>最高学府である大学は、専門研究者と情報が集まる知の拠点で、学位認定と履修証明をだし、「学びの履歴」を記録することができる。「学び」を地域社会に循環する仕組みをつくることのできる可能性を持っているからである。</p> <p>自治体が創設する公立大学は、地域社会の情報拠点として、リカレント、リスキリングを果たす人材センターとして重要な役割を果たすことができる唯一無二の存在で、いまの行政ではできないシンクタンク機能とプロデュース力をもった新たな事業主体になる可能性があるからである。</p> <p>地域の新しい産業を創造すると同時に地域社会に学ぶ意欲をひきだし、「学び」を循環する仕組みを構築するための基幹装置として食と環境をテーマにした大学院大学の創設について調査研究を提案するがその考えをうかがう。</p> <p>※近年増大にする公立大学 現在、少子化に直面している我が国では、募集停止、閉校する私学が増大している。その一方で、新しい知と産業の創造を目的とした</p>

	<p>未来志向の公立大学が次々に誕生している。岩手県北上市、三重県四日市市、愛媛県新居浜市などが新規開設を構想しており、長野県千曲市は、私立女子大と連携し農学部を創設する事業が展開している。</p>
--	---

質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和6年11月13日

質問者氏名 磯山和男

牛久市議会議長 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)	<input type="checkbox"/>	一括方式
	<input checked="" type="checkbox"/>	一問一答方式

質問事項	要旨
1. 旧奥野小学校の利活用について	(1)コミュニティセンターとしての活用を望む声があるが、コミュニティセンターとはどのような施設か。 (2)コミュニティセンターとした場合、市内の民俗資料等の展示室を設けることはできるのか。 (3)現在、おくの地区社協等からの使用の申し出もある様だが、コミュニティセンターとした場合でもそれらの使用も可能なのか。 (4)コミュニティセンターとしての利活用をどの様に考えるか。
2. おくの義務教育学校5・6年生のバス通学について	(1)人目の少ない鎌倉街道の5・6年生の自転車通学の安全をどうとらえているか。 (2)自転車通学をしている5・6年生がスクールバスに乗車する余裕はないのか。 (3)おくの義務教育学校は5・6年生の自転車通学をどの様に思っているのか。 (4)5・6年生のスクールバス通学への考えは。

※ この内容は具体的に記載してください。

質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和6年11月15日

質問者氏名 柳井 哲也

牛久市議会議長 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)		一括方式
	○	一問一答方式

質問事項	要旨
1. 牛久市のまちづくりについて	1. 牛久市を菊のまちとかピザのまちとか言うことがありますが、市当局は牛久市を何のまちと考えていますか 2. まちの特徴を伸ばすことが効果的なまちづくりと思うかどうか。 3. その構想についてお伺いしたい。 4. 牛久市には美術館(資料館)のように、まだないものもあるが、それについてはどう考えているか。
2. 闇バイト対策について 闇バイトによる強盗事件をなくす為の市の対策	1. 何が正しいのかについての教育の現状 2. PTAへの働きかけはどうなっているか。 3. 国際社会で活躍することが多くなる現代、道徳と法律、特に緊急避難や正当防衛等についても義務教育期間中に身につけるべきと考えるかどうか。

※ この内容は具体的に記載してください。

質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和 6年11月19日

質問者氏名 山本 伸子

牛久市議会議長 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)	<input type="checkbox"/>	一括方式
	<input checked="" type="checkbox"/>	一問一答方式

質問事項	要旨
1. 適正な補助金等のあり方	(1) 補助金等交付要綱の制定状況について伺う。 (2) 補助金等の基本的な考え方(補助金等ガイドライン)の策定について伺う。 ・補助対象経費の明確化、補助金額及び補助率等の適正化、終期の設定、補助の効果 (3) 市民活動を応援する補助金制度の創設について伺う。
2. 適切な行政サービスのあり方	(1) 市民の安全安心を担保するための総合福祉センターのあり方について伺う。 ・各施設の設備等の現状と課題 ・維持管理費と利用者の状況と課題 ・開館時間、休館日の現状と課題 (2) 市民に広く機会を提供するための中央生涯学習センターのあり方について伺う。 ・生涯学習講座の近年の傾向と今後 ・文化ホールの公演の状況と改修計画 ・職員体制の現状と課題 (3) 職員の働き方改革を踏まえた市役所窓口業務のあり方について伺う。 ・窓口利用体験調査を受けての課題 ・準備や終業後の処理に係る時間外勤務の実態 ・来庁者の状況と窓口受付時間短縮の考え

質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和6年11月20日

質問者氏名 黒木 のぶ子

牛久市議会議長 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)		一括方式
	○	一問一答方式

質問事項	要旨
(1)牛久に在住する外国人の子どもの教育について	①語学教育に対する予算処置 ②幼児・児童に対し語学指導の強化
(2)ライドシェアの進捗状況について	①1月実施に向け、どこの地域が事業の対象地域となるのか。 ②市内において交通空白地とされる地域は多いが、今回事業の対象地域に指定された根拠。
(3)闇バイトについて	①市民に対しての啓発 ②学校での啓発 ・特に中学生に対し強化 ③警察との連携 ・闇バイトの標的にならないための対策 ・市の安全対策と安心の街づくり
(4)高齢者、幼児対応の公園整備について	①遊具で高齢者や幼児の健康増進を図り、コミュニケーションの構築

※ この内容は具体的に記載してください。

質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和 6 年 11 月 21 日

質問者氏名 甲斐徳之助

牛久市議会議長 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)	<input type="checkbox"/>	一括方式
	<input checked="" type="checkbox"/>	一問一答方式

質問事項	要旨
1. 森林環境税徴収について	1. 税収見込み額は。 2. 近隣自治体の動向は。 3. 本市においては、どのように使われるか。 想定は。
2. 牛久シャトー株式会社の基本構想について	1. 経営の現況を確認 2. 債務超過について。 及びその回収方法について 3. 今後の事業計画は。(今後、法人の位置づけをどのように考えているか) 4. 経営責任について

※ この内容は具体的に記載してください。

質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和 6年 11月 25日

質問者氏名 高嶋 基樹

牛久市議会議長 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)	<input type="checkbox"/>	一括方式
	<input checked="" type="checkbox"/>	一問一答方式

質問事項	要旨
1. 本市の魅力発信、資源活用について	<p>本市の魅力は暮らしやすさや自然との共生を大切に想う人とまちづくり、また大小数々のイベント事や魅力ある個店のほか様々な強みを持ち合わせている。 これらの魅力発信は、現在市民向けには広報紙やホームページ、SNS でも頻繁に行われている。 今回は、市外・県外へのアピールの現状はどうか？ 単独ではなく連携の取れた戦略について方針を伺う。</p> <p>1 牛久の地場産品を市外、県外へと PR してきた手法はどういったものか</p> <p>2 これまで市外、県外への魅力発信として推しているものは</p> <p>3 今後本市の魅力発信に活用したい素材は ・県外へ牛久市としての出店は ・牛久自然観察の森は</p>

※ この内容は具体的に記載してください。

質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和 6年 11月 25日

質問者氏名 水梨 伸晃

牛久市議会議長 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)	<input type="checkbox"/>	一括方式
	<input checked="" type="checkbox"/>	一問一答方式

質問事項	要旨
1. 子どもの健康診査について	① 牛久市で行っている未就学児の健康診査はどのようなものがあるのか伺う ② 1歳6か月健診の受診時間帯について
2. 公立小学校設備について	① ひたち野うしく小学校のオブジェについて
3. PTAに関する質問 (1)牛久市 PTA 連絡協議会について	① PTA 活動に対し、教育委員会はどのような支援を行っているのか伺う ② PTA の入退会は任意という認識でよいか伺う ③ 市内小中義務教育学校での PTA 入退会はどのようなになっているのか、入会を強制している学校があるのか伺う ④ PTA 活動における Wi-Fi 環境の課題について
(2)子どもを守る110番の家「親子カ ンガルーマーク」について	① 本市としての考えを伺う ② 管理や責任はどこにあるのか伺う

※ この内容は具体的に記載してください。

質 問 通 告 書

次の件について質問の通告をいたします

令和6年11月26日

質問者氏名 杉森 弘之

牛久市議会議長 殿

質 問 形 式		一括方式
	○	一問一答方式

質 問 事 項	要 旨
1、ソーラーシェアリング（SS）と脱炭素先行地域	<p>(1) ソーラーシェアリング（SS、営農型太陽光発電）についての市の認識</p> <ul style="list-style-type: none">・市内の設置状況 設置個所数、合計面積、種類（畑作・水田）、発電量（売上）・牛久市における再生可能エネルギーの可能性についての市の見解・千葉県のブルーベリー、山梨県のブドウ等に見るSSの可能性 <p>(2) 脱炭素先行地域への選定と地域脱炭素移行・再エネ推進交付金の活用についての市の認識</p> <ul style="list-style-type: none">・匝瑳モデル（畑作・水田営農型SSと高収益化、バイオマス資源の活用、農福・防災連携、SSアカデミー、地域新電力）・牛久モデルの脱炭素化推進プロジェクトの可能性・脱炭素・再エネの新庁舎・グリーンファーム等で畑作営農型SS設置とバイオマス資源の活用・燃やさない・排水を出さない「バイオマス資源化センター」・スマートシティ・コミュニティの整備
2、医療と介護の連携	<p>(1) 高齢化と医療技術向上等による医療費の増加と医療機関の切迫状況</p> <p>(2) 病院や診療所、介護施設の連携の必要性和現状</p> <p>(3) 要介護5で在宅の場合の介護費用</p> <p>(4) 在宅での看取りと施設入所での看取りの状況</p>
3、たまり場	<p>(1) 地域コミュニティ活性化事業補助金（通称：たまり場補助金）の現状と、補助の要件は地域コミュニティの活性化に合致しているか、特に年間3分の2以上開放していること、つまり集会所を開けておくことは必要性があるのか、効果があるのか、一律化する必要があるのか</p> <p>(2) 現在たまり場を実施している35行政区以外の29行政区への対応は</p> <p>(3) 高齢化が進む中で、介護予防等の一定の目的性も検討すべきではないか</p> <p>(4) 一律の月額7万円の補助は適当か</p>

質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和6年11月26日

質問者氏名 伊藤 裕一

牛久市議会議長 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)		一括方式
	○	一問一答方式

質問事項	要旨
1.教育施策について	①教育関連相談受付電話「かっぱコール」の運用状況 ②部活動の地域移行 ③小中学生のヘルメットへの広告掲載
2.市が主催・支援するイベントについて	①一部イベントが終了となった理由 ②判断基準 ③市制施行40周年に向けた今後のイベントのあり方

※ この内容は具体的に記載してください。

質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和 6年 11月 26日

質問者氏名 出澤 大

牛久市議会議長 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)		一括方式
	○	一問一答方式

質問事項	要旨
1. 子どもの酷暑対策について	1. 小中学校の空調設備について 2. 小中学校の教室の断熱について 3. 公立の保育園、幼稚園の室内環境について 4. 小学生の登下校時の熱中症対策についてのバス利用について
2. 家族の一員であるという意識が浸透しているペットについて	1. 市営住宅におけるペットの飼育について 2. 避難所へのペットを伴う避難について
3. 市内の公共交通について	1. かつば号の減便についての現状認識について 2. 今後の市内の公共交通の考え方について

※ この内容は具体的に記載してください。

質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和6年11月26日

質問者氏名 池辺 己実夫

牛久市議会議長 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)		一括方式
	○	一問一答方式

質問事項	要旨
1. ポスト学び合いについて ～適切な情報発信の必要性の観点から～ 2. 教育関連相談受付電話「かっぱコール」 について	①ポスト学び合いとして目指す牛久市の学校教育方針について ②新たな学校教育方針の発信について ①運用開始から現在までの利用状況について ②現状の評価とそれを踏まえた今後の運用について

※ この内容は具体的に記載してください。

質 問 通 告 書

2024年11月26日

牛久市議会議長 諸橋太一郎 様

質問者氏名 大 森 和 夫

次の件について質問の通告をいたします。

質 問 形 式	1. 一括方式 ②. 一問一答方式
---------	----------------------

質 問 事 項	要 旨
1 国民健康保険税について	(1)均等割と所得割 (2)均等割免除 (3)標準世帯・最高限度額の在り方
2 高齢者の各種申請について	(1)要介護・外出困難者サポート (2)入院・入所の保証人・保証金サポート (3)高齢者のゴミ出しサポート要件の緩和
3 廃棄物対策について	(1)資源リサイクル・資源回収の現状 (2)プラスチック対策, 廃油・エコキャップ、再資源化
4 私有地のゴミ・異臭問題について	(1)ゴミ屋敷対策 (2)市の強制排除で原因者へ実費請求 (3)私有地悪臭・ゴミ害虫の強力な行政指導と公共福祉優先の条例・要綱の制定
5 ふるさと納税について	(1)直近5年の寄付額 (2)24年度実績・前年度との比較 (3)経費内訳、返礼品順位5位まで、サイトの上位内訳 (4)寄付者の市政への要望 (5)24年度の寄付金振り分け内訳 ふるさと納税を生かした市民本位の市政拡充について

※ この内容は具体的に記載してください。

質 問 通 告 書

次の件について質問の通告をいたします。

令和 6 年 11 月 26 日

質問者氏名 遠藤 憲子

牛久市議会議長 諸橋 太一郎 殿

質 問 形 式 (該当する方式に○を記入してください)	<input type="checkbox"/>	一 括 方 式
	<input checked="" type="checkbox"/>	一 問 一 答 方 式

質 問 事 項	要 旨
1. 市民の生活環境の改善について	1) 11月9日に行われた市議会主催の意見交換会で、 だされた生活環境への改善について。行政区内で犬のブリーダーのような仕事をしている方に対する騒音、悪臭など地域住民から耐えがたい状況が続いていると寄せられた。市に何度も相談をしたが解決には至っていない。市の対応と考えについて 2) 今後について
2. ヤングケアラーについて	1) ヤングケアラーは家庭内のデリケートな問題を含み表面化しにくい。福祉や介護、医療、学校等関係機関における研修は十分ではなく、自治体での現状把握も不十分と考える。市の早期発見・現状把握は。 2) 市における支援策について ・ 悩み相談支援 ・ 関係機関連携の支援 ・ 教育現場での支援 ・ 適切な福祉サービスの運用 ・ 幼いきょうだいをケアする支援 3) 社会的認知度の推進 4) 市の考えは

この内容は具体的に記載してください。

質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和 6 年 11 月 27 日

質問者氏名 須藤京子

牛久市議会議員 諸橋 太一郎殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)		一括方式
	<input checked="" type="radio"/>	一問一答方式

質問事項	要旨
1. 牛久市文化芸術振興基本計画「ひとが輝きつながる文化芸術のまち」が目指すまちづくりについて	1. (1) 文化芸術振興基本計画における美術分野での取り組み ①基本方針の4つの柱に基づく事業展開 ②うしく現代美術展実行委員会が担う事業と牛久市の役割 (2) 各地に広がるアートプロジェクト ①県内各地のアートプロジェクト ・イベント的なアートの祭典型(県北芸術祭ほか) ・日常の暮らしの中のアートプログラム型(取手アートプロジェクト) ②アートプロジェクトが地域にもたらす様々な価値 (3) 市制施行40周年記念に向けたアートプロジェクトの展開
2. 重層的支援体制整備事業の推進について	2. (1) 重層的支援体制整備事業が進まない理由 ①同事業の必要性の認識 ②包括的基幹相談支援センター設置への取り組み ③多機関協働事業構築への取り組み ④アウトリーチ等を通じた継続的支援への取り組み

※この内容は具体的に記載してください。

質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和6年11月27日

質問者氏名 伊藤 知子

牛久市議会議長 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)		一括方式
	○	一問一答方式

質問事項	要旨
1. AED の収納ボックスに付属品を追加することについて	三角巾の配備について
2. 带状疱疹ワクチン公費助成について	(1)本県及び隣接する県における、公費助成導入の状況と助成導入年齢、助成額の設定の状況は (2)定期接種時の対象年齢に対する市の考え (3)定期接種化後の市民の自己負担額について、市の考えと設定根拠について

※ この内容は具体的に記載してください。

質問通告書

次の件について質問の通告をいたします。

令和6年11月27日

質問者氏名 藤田 尚美

牛久市議会議長 殿

質問形式 (該当する方式に○を記入してください)	<input type="checkbox"/>	一括方式
	<input checked="" type="checkbox"/>	一問一答方式

質問事項	要旨
1.子宮頸がん撲滅に向けて	①キャッチアップ接種が開始から直近までの令和6年度高校1年生とキャッチアップ接種対象者の接種率は。 ②令和6年度の高校1年生及びキャッチアップ対象者への郵送通知などによる周知はいつどのようにおこなったか。 ③令和7年度の高校1年生の接種率と周知方法、この年代に個別通知した場合にかかる通知費用を伺う。
2.寄り添い支えるためのひきこもり支援	①ひきこもりをどのように捉えているか ②ひきこもり状態にある人の実態をどこまで把握しているのか ③ひきこもり相談窓口はどこに設置されているのか ④ひきこもり状態にある当事者や家族におこなっている具体的な支援を伺う ⑤民間団体と連携するなどしてひきこもり支援体制を強化したらどうか。
	次ページに続く

3.各中学校校内フリースクールの充実	①利用状況 ②支援体制はどうなっているのか ③課題は何か ④校内フリースクール担当の専門の人材登用の考えはあるか
--------------------	---

※この内容は具体的に記載してください。